

令和5年11月1日発行
豊玉保育園
〒176-0013
練馬区豊玉中4-13-6
TEL 3991-4484
FAX 3991-3872

とよほっと新聞

～笑顔de共育で～

直営から引き継いだ園目標を基に6つの「保育の柱」を考えて運営委託をスタートして2年半が経過しました。「保育の柱」の内容については、5月～10月まで、一つずつお伝えしてきたところですが、先月の園内研修で、改めて前期の振り返りを非常勤職員も含めて全員で行いました。その時、職員に伝えたことの一つ、それは園目標の**子ども**という部分を**おとな**に置き換えて後期も一人ひとりが努力していきますよということなのです。

園目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・思いやりのある子ども
- ・自分で考え行動できる子ども

月の主題

秋の自然に

触れよう!



今月の保育のねらい

- ・秋の自然の中で木の実や木の葉であそぶ
- ・季節の変化や自然の美しさを知る

11月 行事予定

日	曜日	予定内容
1	水	運営委員会
2	木	年長わくわく Day にこにこフォト撮影日
3	金	文化の日 (休園)
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	身体計測 (乳児)
8	水	身体計測 (幼児)
9	木	0歳児健診 友光さんとあそぼう 4・5歳児
10	金	おたのしみ会 (父母の会主催)
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	めだかくらぶ対象離乳食講習会
15	水	
16	木	友光さんとあそぼう 4・5歳児
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	起震車体験 (5歳児)
22	水	
23	木	勤労感謝の日 (休園)
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	おはなし会 (幼児)
29	水	
30	木	歯科健診 (全園児) 年長歯科指導

考えるくせをつける！ 考えるくせは宝物で

ある日、朝4時ごろ目が覚めました。静かな朝、再眠するのをもったいないかなと思ひ、起きることにして、1冊の本を手に取り一気に再読しました。次のような**3つの目次**の**タイトル**を見るだけでわくわくする安野光雅著『かんがえる子ども』です。

- 1 子どもについて「考える」
- 2 学ぶことについて「考える」
- 3 「自分で考える」ためのヒント

この著書の中で、安野氏は、語っています。



自分で学ばなければ何にもならないこと。自分の力で見つけることは楽しいことで、感動とともに身についたものはずっと忘れることはないということも記されていました。**(身につくことをくせと考えています。くせはなかなか直りませんから、良いくせをつけたいです)** わたくしたちも保育の中で考えることを大切に、子どもの言葉の先取りをせず、子どもの言葉やつぶやきをしっかりと受け止めていきたいと考えています。

ようやく秋!

「まだ暑い」「まだまだ暑い」と、ついこの間まで会話していましたが、山は一気に紅葉が進み、里でも、例年より遅くなりましたが金木犀の香りが漂い、ようやく秋の時季を迎えました。子どもたちは、深い蒼空に浮かんだ雲を眺めて、「くもさん並んで散歩してるね」とつぶやいたり、園庭でトンボを追いかけてたり、散歩先では、どんぐりを見つけたたり落ち葉に触れたりしながら秋を楽しんでいます。

おひさま



0歳児クラス



4歳児クラス



先月、全職員で、中間考察を行いました。中間反省という表現では、できなかったことや失敗に焦点を当ててしまいがちになります。そこで、反省という言葉ではなく、**前期を振り返り、後期をよりよくするための保育内容を模索していくために、クラスごとに考察を行い、後期、クラスとしてどのようなことに気を付けていくかという**ことを、ひとこと『キヤッチフレーズ』で示し発表し合いました。何故？このキヤッチフレーズにしたのかという説明はホワイトボードでお伝えします。ぜひ、ご覧ください。

中間考察をしました

1歳児クラス



2歳児クラス



3歳児クラス



用務



5歳児クラス



キッチン



避難訓練は、予告なしで実施

年末保育について

12月29日(金) 30日(土)
豊玉保育園は実施園です。詳細は後日掲示とキッズビュー配信をします。